

学校教育目標

自分を大切に「鍛錬」（きびしさ） 人を大切に「尊敬」（おもいやり）
物を大切に「愛情」（やさしさ） 街を大切に「感謝」（よろこび）

◆重点目標◆

「絆」を深め、志を持って未来を切り開く生徒の育成

「確かな学力」の育成

- ・自らの課題を見つけ、探求する力を養う教育の推進・伝える力、説明する力を伸ばす教育の推進・仲間と共に学ぶ心を育てる教育の推進

「豊かな心」の育成

- ・共生社会に生きる上で必要な道徳性の育成
- ・他者と自分を同じように尊重し、思いやりに満ちた人間関係の構築

「健やかな体」の育成

- ・健康的な生活に必要な体力を主体的につける態度の育成
- ・生涯を通じる健康づくりの推進
- ・給食指導と連携した食育の推進

命と人権を大切にする教育の充実

生徒指導

- ・自発的に動き、互いに高め合うことができる力の育成
- ・いじめ等問題行動の防止に向けた取り組みの徹底
- ・共感的な生徒理解と、SC・SSWを含めた教育相談体制の充実

人権教育

- ・人権を守り、人権課題を解決しようとする意欲態度の育成

防災・安全教育

- ・災害に備えた危機管理体制の充実
- ・自らの命を守り抜く安全教育の推進
- ・助け合いやボランティア精神等の共生の心の育成

多文化共生教育

- ・「共生」の心を育む教育の推進
- ・生徒一人一人のアイデンティティの確立
- ・外国人生徒に対する日本語指導・支援の推進

特別支援教育

- ・個々の教育的ニーズに寄り添った支援によるインクルーシブ教育の推進
- ・関係機関と連携した、適切な支援体制の構築

◇学校経営基本理念◇

「生徒は通いたい、保護者は通わせたい、地域は応援したい、職員にとって働きがいのある学校」の実現を目指して学校経営を推進します。そのためには、学校は地域の共有財産であるとの認識を持ち、教師のものさしだけではなく、地域・保護者の見方や考え方、生徒の視点やさまざまな思いを受けとめながら、信頼関係を構築し、豊かな感性に基づいた学びを実践し、教師力を磨いていく必要があると考えます。

また、学校が教育を行う組織体として有効に機能するためには、教職員一人一人が学校経営に参画する意識を持つとともに、協働体制を築くことが必要である。互いのよさや持ち味を出し合い、そして助け合い、切磋琢磨しながら、チームとして躍動する『風通しのよい』組織づくりを大切にしていきます。

あらゆる学校教育活動において、一人一人の良さを認め、生徒が自己肯定感を高められるよう工夫し続け、生徒がやる気にあふれる学校づくりを目指します。